

令和5年度 福島中学校 シラバス

学年	3	教科	社会	担当	中山 慶政	時数	140
----	---	----	----	----	-------	----	-----

◆教科の目標

地理的分野・歴史的分野・公民的分野の三分野を総合的に学習することで、物事を多面的・多角的に考察する力を養い、自己の将来に向け自ら判断し切り開く力を育む。

◆評価の観点及びその趣旨

観点	知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】
趣旨	<p><地理的分野> 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解しているとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p><歴史的分野> 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べてまとめている。</p> <p><公民的分野> 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動の関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めているとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめている。</p>	<p><地理的分野> 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p> <p><歴史的分野> 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p> <p><公民的分野> 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p>	<p><地理的分野> 日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。</p> <p><歴史的分野> 歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。</p> <p><公民的分野> 現代の社会的事象について、国家及び社会の担い手として、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。</p>

◆年間指導計画

月	分野	単元名【時間】 (合計)	学習内容	観点別評価の規準	評価方法
4月	歴史的分野	日清露戦争と近代産業【9時間】 (9時間)	<p>講義形式・グループ活動<SDGs16></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争前後の日本の動きについて諸外国との状況を考えつつ理解する。 ・議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現する。 	<p>【知】日清・日露戦争、条約改正などを基に、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。</p> <p>【思】議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主】議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・ペーパーテスト <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・ペーパーテスト ・発言 <p>【主】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・ペーパーテスト ・ノート ・話し合い活動
5月		第一次世界大戦と日本【7時間】 (16時間)	<p>講義形式・グループ活動<SDGs16></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦の背景とその影響などを理解しつつ、大戦後に国際平和への努力がなされたことを考察する。 ・戦争に向かう時期の社会や生活の変化や世界の動きを、近代の社会の変化の様子に注目し多面的・多角的に考察し、表現する。 	<p>【知】第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きなどを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢と、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。</p> <p>【思】戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主】第一次世界大戦前後の国際情勢について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	
6月		世界恐慌と日本の中国侵略 二つの世界大戦と日本【16時間】 (32時間)	<p>講義形式・グループ活動<SDGs16></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解する。 ・近代(後半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・近代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。 	<p>【知】経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。</p> <p>【思】経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主】近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	
7月		現代の日本と世界【14時間】 (46時間)	<p>講義形式・グループ活動<SDGs5・16・17></p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に新しい日本の建設が進められたことを理解する。 ・現代の日本と世界を大観して、時代の特色 	<p>【知】冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。</p> <p>【思】諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の民主化と冷戦下の国際</p>	

			を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・現代の日本と世界について、課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。	社会、日本の経済の発展とグローバル化する世界について、現代の社会の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主】現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
9月	公民的分野	現代社会と私たち 【14時間】 (60時間)	講義形式・グループ活動<SDGs5・9> ・現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化、現代社会における文化の意義や影響について理解する。 ・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目し、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響に多面的・多角的に考察し、表現する。	【知】現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 【思】位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主】私たちが生きる現代社会について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	【知】 ・ワークシート ・ペーパーテスト 【思】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・発言 【主】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・ノート ・話し合い活動
10月		個人の尊重と日本国憲法 【17時間】 (77時間)	講義形式・グループ活動<SDGs3・16> ・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解する。 ・民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解する。 ・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解する。	【知】人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 【思】対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している 【主】人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	
11月		現代の政治と社会 【21時間】 (98時間)	講義形式・グループ活動<SDGs3・4・11> ・国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解する。 ・地方自治の基本について理解する。 ・個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現する ・民主政治と政治参加について、社会に見られる課題解決を視野に主体的に関わろうとする。	【知】国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 また、地方自治の基本的な考え方について理解しており、その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。 【思】対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【主】民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	
12月		私たちの暮らしと経済 【26時間】 (124時間)	講義形式・グループ活動<SDGs7・8・12> ・市場経済の考え方について理解し、市場価格の決め方や資源の配分について考える。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現する。 ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする。	【知】勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の内容について理解している。また、社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 【思】対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。	
1月		地球社会と私たち 【16時間】 (140時間)	講義形式・グループ活動 <SDGs13・16・17> ・世界平和の実現と人類の福祉のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合や国際機構などの役割が大切であることを理解する。その際、領土、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解する	【主】国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 【知】世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土(領海、領空を含む。)、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 【思】対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している	
2月			・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。	【主】世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	
3月	・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする。				